

DC セミナー  
海洋生命・分子工学セミナー

## 海洋生態系におけるウイルスの役割と存在意義

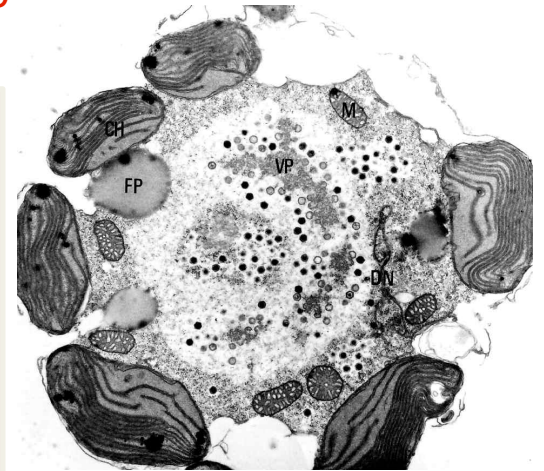
日時：5月10日(火) 17:00～18:00  
場所：理学部2号館4F 共通講義室3

### 【演者自己紹介】



長崎 慶三  
農林海洋科学部  
海洋生命科学コース・教授

[連絡先] [nagasaki@kochi-u.ac.jp](mailto:nagasaki@kochi-u.ac.jp)  
[趣味] テニス・バント活動・宴会セッティング  
[一言] 研究仲間/テニス仲間/音楽仲間求む!



ウイルス感染を受けた  
赤潮プランクトンの断面像。

私は、海洋・湖沼等の天然水圏環境中に存在するウイルスについて研究しています。赤潮プランクトンに感染する数々のウイルスを発見し、世に示したときには、いろいろな方々から、

「珍しいウイルスですね!」、「面白いウイルスですね!」、といったお言葉をいただきました。それはとても嬉しく、素敵な時間でした。

でも、この星に生命をもたらした神様なら、きつとこう仰ったことでしょう。

「別に珍しくもなければ面白くもない。  
君たちがこれまで、自分らに直接関係のある  
ウイルスにしか興味を持たなかったから、  
そんな風に見えてるだけだよ。」



たぶんそうなんでしょうね。そうなんだけど、やっぱり彼らはとても珍しく、面白いのです。

本セミナーでは、海洋生態系の中でウイルスたちがどのような役割を果たしているのか、そして(もう少し欲張って)ウイルスの存在理由についても考えてみたいと思います。

海は広く、生物は多様です。ウイルスの役割だってきっと驚くほど不思議に違いありません。掘るべき謎には事欠かない、素敵な泉のはずです。

セミナーに関するお問合せは藤原 ([tatataa@kochi-u.ac.jp](mailto:tataaa@kochi-u.ac.jp)) まで